

1 令和8年度までの計画期間における主な取組

① 検討委員会の開催

- 市としての部活動地域連携・地域移行の在り方や仕組みづくりについて検討

④ 人材バンクの整備

- 調布市スポーツ協会を中心とした人材バンク制度の整備（指導者の量の確保）
- 研修等の取組の検討（指導者の質の確保）

② 情報発信

- 市の取組の方向性や進捗状況等の情報発信を通じた地域の理解促進

⑤ 地域移行に向けた取組

- 地域クラブ活動のトライアル事業の実施及び効果や課題の整理・検証
- 地域移行における「調布モデル」の創出に向けた先行事例研究、全体のスキーム検討、必要な体制整備など

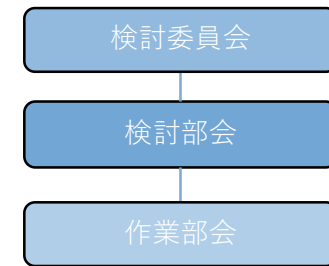
③ 地域連携に向けた取組

- 外部人材による指導の充実
- 合同部活動の実施による生徒の活動機会確保

2 今後の検討体制

	項目	R6年度	R7年度	R8年度	作業部会運営担当（案）
地域連携	外部指導者による指導	指導者の質・量の確保 ・ 外部人材による指導の拡充 ・ 部活動を指導する地域人材の確保（人材バンクの整備） 【トライアル事業】合同部活動の実施 ・ 生徒の活動機会の確保に向けた合同部活動の実施（人数確保が困難な団体競技など） ・ 地域移行を見据えた事例創出、課題の洗い出し・整理			・ 指導室 ・ スポーツ振興課 ・ 文化生涯学習課 ・ 文化・コミュニティ振興財団 ・ スポーツ協会 ・ 社会教育課
地域移行	運営体制	【トライアル事業】地域クラブ活動のモデル実施 ・ 地域クラブ活動のモデル実施による課題抽出・分析 ↓ 地域移行「調布モデル」の検討・地域移行体制の整備 ・ 地域人材を確保・マッチングする仕組み ・ 運営団体の確保・創出の検討 ・ 費用負担のあり方整理 ・ 学校と地域の役割分担整理 など ・ 運営団体の整備 ・ クラブの立ち上げ支援 ・ クラブと学校のマッチング体制整備 など			・ 指導室 ・ スポーツ振興課 ・ 文化生涯学習課 ・ 文化・コミュニティ振興財団 ・ スポーツ協会
	施設	部活時間の施設利用体制の検討 効率的な施設管理方法の検討		具体的な運用整理	・ 指導室 ・ 教育総務課 ・ 社会教育課
	教員の関わり方	兼職兼業の仕組み整理 部活動ガイドラインの整理		新たな枠組みの周知	・ 指導室
	財源	必要経費の算出 国・都などの助成金等 多様な財源獲得に向けた検討		財源確保	・ 指導室 ・ 教育総務課 ・ スポーツ振興課 ・ 文化生涯学習課

3 検討部会の位置付け



<検討部会について>

- ・ 検討委員会の下部組織として位置付け、今後の具体的な取組について検討を行う。
- ・ 作業部会を立ち上げ、実務に関する進行管理を行う。
- ・ 関係する部署間の連携・調整を行う。
- ・ 検討事項について、検討委員会へ報告を行う。

4 スケジュール

日程（予定）	内容
令和7年 5月	○第4回部会
7月	○第5回部会
11月	○第6回部会
令和8年 2月	○第7回部会

※検討部会において協議及び取りまとめた内容を検討委員会に報告を行う。

※作業部会の日時及び開催回数については、部会ごとに設定する。